

# めざせ第二の香月泰男画伯!!

## ジュニア賞絵画展(入賞・入選作品)



香月美術館の開館5周年を記念して開催された「第1回香月泰男ジュニア賞」は大賞2名、金賞2名、銀賞4名、銅賞6名、及び入選100名が選ばれ、現在香月美術館で絵画展が開催されています。

今回小学生・中学生を対象に「夏」をテーマに募集したところ県内外から、小学生1,469名、中学生1,040名合計2,509名という、予想をはるかに上回る数の応募がありました。これらの作品は1次審査で404点に、さらに2次審査で114点に絞られました。審査した広島市立大学芸術学部大

歳克衛教授は、「絵を見て、絵を描く喜びが見えてくる作品また、自由で創造的な作品」を審査基準に1点1点丁寧にしながら審査されました。

その結果大賞に選ばれたのは山口大学教育学部附属山口小学校1年、浴優太君の「ざりがに」と美東町立淳美小学校2年岩本岳彦君(写真上)の「夏の思い出」です。

香月画伯の誕生日にあたる10月25日(日)、香月美術館において入賞・入選者の表彰式が行われました。大賞を受賞した浴君の作品は、ざりがにのゴツゴツした感じを出すのに卵の殻を使っています。卵の殻を小さくする

ところが一番難しかったということ。岩本君の夏祭りで金魚すくいをしている自分を力強く描いた作品は、段ボールを使って工夫をし金魚を生き生きと表現しています。2人には、賞状、香月画伯が銅版で作ったフクロウを焼き付けたオリジナルの楯、記念品として油絵のセツトが贈られました。

香月画伯婦人で香月美術館の名譽館長でもある香月婦美子さんは、「すばらしい作品ばかりで香月もとても喜んでると思います。どうもありがとうございます」と作品を応募してくださった皆さんにお礼の言葉を述べられました。

三隅町内の児童も7名が入選しています。入賞・入選者の作品全114点は12月27日まで香



月美術館で展示しています。伸び伸びとした作品をぜひご覧ください。

大賞以外の入賞者は次の皆さんです。

【金賞】岩本敏希(徳山・遠石小三)、加藤菜穂子(岩国・灘小六)

【銀賞】富永大貴(宇部・黒石小一)、竹重洋祐(光・浅江小三)、橋本奈央子(徳山・沼城小五)、松下奈々(同・住吉中三)

【銅賞】藤本真央(防府・華浦小一)、松尾侑祐(山口・大歳小一)、殖木省吾(長門・仙崎小三)、磯本光(油谷・向津具小四)、宮下昌子(宇部・新川小五)、西田剣之介